

## 接合科学研究所 HUST-OU 設立記念式典開催

勝又 美穂子

グローバル D&amp;I 推進室 准教授

2023年1月10日(火) ベトナム・ハノイ市、ハノイ工科大学(HUST)にて「接合科学研究所 HUST-OU」の設立記念式典が開催されました。同研究所は2013年より阪大(OU)接合科学研究所とハノイ工科大学機械工学部が中心となり、溶接・接合に関する研究拠点が不在である ASEAN 地域における研究拠点を創設すべく設立に向け連携して来たものです。設立においては、日越両政府、多数の日系企業及び現地企業からご支援頂き実現しました。

接合科学研究所 HUST-OU (以下「HUST-OU 研究所」)は、ハノイ工科大学のメインキャンパスから徒歩5分程度の大学所有の3階建て建物(計約660㎡)をリノベーションして利用します。研究機材支援を日本政府の無償資金協力「経済社会開発計画」より、実質的な研究所の活動となる溶接技術者育成や研究に関する能力強化については国際協力機構(JICA)の「草の根技術支援事業」より、その他研究所で利用する機材・消耗品・設備についても多数の企業から支援を受けています。

式典当日は、本学より西尾 章治郎 総長、河原源太 理事・副学長、接合科学研究所田中 学 所長ほか、そしてベトナム教育訓練省 Hoang Minh Son (ホアン・ミン・ソン) 副大臣、日本大使館より山田滝雄 特命全権大使代理、古舘誠幾 一等書記官、ハノイ工科大学 Huynh Quyet Thang (フイン・クェット・タン) 学長ほか、企業からは日本酸素ホールディングス濱田 敏彦 社長ほか、沢山のご来賓にご列席頂きました。

全体では約500名弱の参加がある中、設立に関する決定書の公表、テープカット式、更に企業と

HUST-OU 研究所間における新たな国際産学連携共同研究調印式などが行われ、HUST と本学の連携を確認すると共に、ASEAN 溶接・接合研究拠点としての HUST-OU 研究所の今後が大いに期待される盛大なセレモニーとなりました。

式典では当研究所田中 学 所長より設立経緯の説明が行われ、構想開始当初からの取り組みや各企業からの支援、日越両政府の調印に至る過程について振り返ると共に、今後の活動方針が紹介されました。その後、HUST 機械工学部溶接工学金属材料学科、Bui Van Hanh (ブイ・バン・ハイン) 学科長より、HUST-OU 研究所に導入予定の機材など概要紹介が行われました。また、西尾 章治郎 総長からは「HUST-OU 研究所は、ベトナムをはじめとする ASEAN 地域の溶接・接合に関する学術の発展は勿論、社会実装に繋がる技術開発へ新たな風を吹き込み、社会の更なる発展に大きく貢献することが期待される」との言葉が述べられ、強い期待が示されました。

式典後には、ランチレセプションが行われ、会場横の屋外に特設された大テントの下、立食により交流が行われました。

HUST-OU 研究所の設立には多くの方々のご理解とご支援がありました。HUST-OU 研究所はこれからが本番であり、大海原での航海には沢山の挑戦が待ち受けていることと想像します。今後共、皆様からのご指導とご支援が欠かせません。ハノイ工科大学と大阪大学の連携を強固にし、今後も取り組みを深化する所存です。

(次ページ写真)



HUST-OU 研究所設立のテープカット式



右から：田中阪大接合研所長、河原理事、西尾総長、日本大使館古舘書記官、Son 教育訓練省副大臣、Thang 学長、Chinh 副学長、Son 機械工学部長



田中所長登壇の様子



設立決定書の受領（右から：Tuan 理事長、田中阪大接合研所長、Son 機械工学部長、Hanh 溶接学科長、Thang 学長）